



b-lab 通信とは？ 2015年4月1日にオープンした区内初の中高生向け施設「b-lab」の運営や、活動をお知らせするため、毎月、区内の中学校及び高等学校等の教員の皆様に向けて発信する報告書です。

あけましておめでとうございます。平成27年4月に開館した b-lab は、はじめて新春を迎えることができました。先生方の日頃のご理解とご協力に、心から御礼を申し上げます。

冬休みにテレビでご覧いただいた先生もおられるかもしれません、文京区民チャンネルでは、1月1日より毎日、文京区長と中高生との新春対談が放送されています。緊張しながらも自分の想いをしっかりと伝える4名の中高生の姿は、とても頼もしく感じられました。

またこれから始まるのは、b-lab がはじめて経験する受験の季節です。集中できる自習場所として、また息抜きの場として、b-lab には多くの受験生たちが集まっています。寒さが深まる日々が続き、受験生の表情には不安と緊張の色も見受けられますが、春は必ずその先に待ち受けています。職員一同、しっかりと寄り添い、支えていきたいと思います。

b-lab は先生方のご見学・ご来訪をいつでもお待ち申し上げております。教育センターをはじめ、お近くに御用の際にはぜひ一度お立ち寄りください。本年も、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

今村より新年の挨拶を申し上げます



館長 今村 亮

2. b-lab からのお知らせ

1. 1/31(日)文京区青少年委員会主催「第22回コミュニティプラザ」に、b-lab ビッグバンド BAZZ*が出演！

日時：平成28年1月31日(日) 会場 12:00、開演 12:30

場所：文京シビックセンター(小ホール) 参加費：無料(事前申込不要)

*BAZZ(バズ)とは？

昨年スタートした、中高生による b-lab ジャズオーケストラです。ジャズを演奏してみたいという熱い気持ちを持った中高生 15名で結成されました！BAZZ の初舞台をご覧ください！

2. 成澤区長×中高生スタッフによる『新春対談』

1/1(祝・金)～1/3(日)文京区民チャンネルにて新春対談が放送されました。この度、対談ゲストとして b-lab の中高生スタッフ4名が出演しています。詳しくは、公式 Web サイトより <http://b-lab.tokyo/>

ピーラボ 文京区

検索

中高生の活動レポート
施設利用については裏面へ ▶▶▶

3. イベント レポート

12 月で中高生スタッフ 4 期生は卒業、5 期生へとバトンを繋ぎました。
4 期中高生スタッフの、活動を終えての感想をお届けします。

中高生スタッフ 3-4 期の長期に渡り、「英会話で！マナビ場」の土台作りをサポートしてくれた世文君(以下、セブン)に、中高生スタッフを経験しての感想を聞きました。

● セブン：「英会話で！マナビ場」3-4 期中高生スタッフ
【区内・私立高校 2 年男子】

自分自身と向き合うことを強烈に求められ、それに悪戦苦闘した半年だったなと思います。ただ、言われたことをそのままやったり、やることが決まっているようなボランティアではなくて自分で考えて、自分を伝えていかなければいけませんでした。この“b-lab”は、良くも悪くもここには、近くでお節介な大人たちがいて、自分のあり方、振る舞い方などを常に見つめ直す機会があり、今までやったことないことへの挑戦がありました。それらは、たまに、僕にとっては無理難題、無茶振りのように思えました。でも、今思うと、無理難題を超えたからこそある今の成長だと思います。英会話のスタッフ(ゆうこりん)は、答えではなくいつもアドバイスをくれて、それらに仲間と一緒に考え、一緒行動してくれて、その上にある成長だったのだろうと思います。

★b-lab 担当スタッフより、セブンへのメッセージ

セブンは、自分の事や自分の考えを、相手にしっかりと話すことが苦手だったけれど、プログラムに参加する中で、参加者への伝え方や振る舞い方などを考え実践し続けてくれました。最後にはプログラムを企画・運営することにも挑戦してくれて、私から見ると、セブンはコミュニケーションや自分の思いの伝え方が変わってきたなと思います。以前よりも素直に人の輪の中で振る舞えるようになったと思いますし、頼もしい存在になりましたね！「英会話で！マナビ場」は、セブンの陰ながらの葛藤とサポートがあったからこそ大きく成長できました。中高生の成長が b-lab のプログラムを作るのだと強く感じます。セブンありがとう！【英会話で！マナビ場 担当：石ヶ谷(ゆうこりん)】



毎月第四日曜日に行われる「カタリ場」は、毎月のテーマ毎に b-lab スタッフや中高生スタッフが体験や自身の考えを話しそれについて意見を交換しあう場です。そこで活躍する中高生スタッフ 3 名に感想を聞きました。

● まりまり：「カタリ場」3-4 期中高生スタッフ

3 期は活動にあまり参加できなくて、スタッフらしいことが出来なかつたので 4 期はリベンジでした。毎月のテーマ決めをして、ちゃんとスタッフとしての自覚を持ってカタリ場に参加することが出来てよかったです。5 期も活動を継続しますが、1 月には自分の体験談を紙芝居形式でみんなに発表することに挑戦します！そして後継者を探します！私はコミュニケーション下手だけど、中高生のみんなウェルカムです！

● おおつか：「カタリ場」4 期中高生スタッフ

12 月「ステージ」というテーマで、自分の体験談、伝えたいことを紙芝居形で発表しました！みんなの前で話すのは緊張もするし、怖いと感じたけど話すことを楽しめたと思います。やり切った！ワイ！という気分です。自信にも繋がります。今のうちに色々なことやってみたらいいと思っています。そして、大人になって楽しく振返れたら嬉しいです。

【上記 2 名は、区内・私立高校 2 年女子】

★b-lab 担当スタッフより中高生へメッセージ

中高生スタッフをやることがその子の何かに繋がっていれば挑戦してほしいと思います。b-lab との関わり方は、その子自身に決めてもらうことが大事！【カタリ場 担当：松元(まっつん)】

4. b-lab 施設活用

「工芸高校×b-lab アート展」2 月まで開催しています！

都立工芸高校の「工芸祭」は毎年来場者 6,000 人を越える大人気の工芸アート祭ですが、その工芸祭の出展作品を b-lab に展示するという学校連携企画が始まりました。

▶ 工芸高校×b-lab アート展！(期間：2 月まで)

工芸高校定時制の 4 課(アートクラフト課、マシンクラフト課、インテリア課、グラフィックアーツ課)より、生徒の作品 85 点を b-lab 『本棚スペース』に展示しています。

▶ 作品の運搬から、展示・飾り付けまでを工芸高校 3 年生に担当してもらいました！

また、実施にあたり多くの先生方のご理解ご協力を賜りましたことに、心より感謝申し上げます。



5. b-lab へ行く



住 所：文京区湯島四丁目7番10号
アクセス：大江戸線「本郷三丁目駅」から徒歩8分
丸ノ内線「本郷三丁目駅」から徒歩10分

電 話：03-5800-2731
千代田線「湯島駅」から徒歩8分
都営バス「湯島4丁目」から徒歩5分

編集後記

12 月 26 日土曜日「b-lab 冬フェス」の日に、この後記を書いています。中高生の音楽ライブやダンスステージで盛り上がるホールの傍らには、たくさんの保護者の方々の姿が見受けられます。そんな中、ある利用者のお父さんからいただいた「b-lab があってよかった。」という言葉、その一言がとても嬉しく、言いようもなく温かい気持ちになりました。また 1 月から頑張ろう！本年もどうぞよろしくお願ひいたします。【b-lab 小畠】



詳しくは b-lab 公式 Web サイトへ
<http://b-lab.tokyo/>

ビーラボ 文京区 検索